

インフルエンザ警戒！

一般面会の方

お子様の院内立ち入り制限のお願い

当院ご利用の患者様、お見舞いの皆様におかれましては日頃より円滑な病院運営にご協力いただきありがとうございます。皆様のご協力のもと、一日も早い御病気、事故よりの回復を病院職員一丸となってお支援しているところです。

さて、本年度もインフルエンザ流行期となり、当地域でも学校等の施設閉鎖のみならず、近隣病院・医療施設でも病棟閉鎖せざるをえない状況となっております。

当院は比較的症状の重い患者様を診察する医療施設として機能しております。入院病棟においては、どの部屋にかかわらず、様々な病原体（いわゆる“ばい菌”）に弱い方々が入院しており、また外来でもそうした方々が沢山いらっしゃいます。見た目は健康な人と区別が出来ない方々ですが、一旦感染症を起こすと、文字通り命取りになりかねない状態となります。

特に気をつけているのが外部からの病原体の持込です。お子様は、自分は元気ですので症状を出さなくとも、学校など集団生活の中で様々な病原体を持っている場合があります。こうした外からの病原体より患者様たちをお守りするため、**当面 2 月中、患児以外のお子様（概ね 18 歳以下）の院内立ち入りの自粛**をお願いいたします。又お子様以外でもご家族以外の面会の方もご遠慮をお願いいたします。なおどうしても事情がある場合、病院事務、看護ステーション看護師などにご相談ください。

最後に、患者様各位の一日も早い回復をお祈り申し上げます。



2012年2月9日

岩手県立中部病院 感染管理室
院長

田畑 潔
北村 道彦